

長岡郷土史

第62号

馬高遺跡と縄文時代の集落（その二）

- 越後長岡・火焰土器の話（十一）……………小 熊 博 史（1）
洪海川の由来を探る……………中 村 信 行（11）
飛鳥城（富島館）に関する一考察……………山 岸 利 光（21）
長岡城築城……………石 田 哲 彌（29）
長岡藩の割地制度……………遠 山 知 行（39）
長岡藩と京都 ―文化と政治のつながり―……………遠 山 典 子（49）

資料に見る貞心尼（二）

- ―良寛の里美術館所蔵資料から考察する―……………金 垣 孝 二（59）
河井継之助の学問と実践……………太 田 修（65）
河井継之助の行政学（下） 禄制改革について……………土 田 和 弘（69）
小林虎三郎の『雪窓閑話』をひもとく（三）……………小 熊 よしみ（79）
『長岡舊藩軍務局日誌』考……………新 田 康 則（89）
小林雄七郎「政談演説」について……………井 辺 吉 伸（99）
石黒忠憲と白峰駿馬……………廣 瀬 剛（107）
前川地区生まれの人物……………堀 井 實（117）
「ながおか学」補説（八） ―近代信濃川舟運を調べる（下）―……………米 山 忠 彦（123）
山本元帥の食について……………小 泉 秀 也（133）
シバタ興業(株)グループ県内事業所の昭和……………長谷川 浩 一（143）
ビオトープ運動と雪国植物園……………小 片 莊 平（151）
今に伝えていきたい三島億二郎……………飯 高 潤（155）

〔地域探訪報告〕 第一回 第四北越ミュージアム&銀行資料室を訪ねる

第二回 『温古の栞』作者・大平与文次生誕地

「越路・浦～江戸から昭和の史跡を歩く～」…中 田 仁 司（162）

会務報告／会員名簿／執筆者紹介……………（164）

郷土史の窓〈1〉～〈7〉

2025年5月

長岡郷土史研究会

長岡郷土史 第六十二号

令和七年五月二十四日 印刷
令和七年五月二十四日 発行

編集・発行 長岡郷土史研究会 ©

会長 金垣 孝二

〒九四〇〇八四九

長岡市長倉西町四五八―七

長岡市歴史文書館内

電話 (〇二五八) 三六―七八三二

印刷所 有限会社 めぐみ工房

〒九四〇〇〇三二

長岡市千場一―二―一七

電話 (〇二五八) 三二―七四二七

ISSN 0385-1737